

01 年以降（春） 00 年以前（春）	数学 a 数学（通年）	担当者	高木 悟
講義目的、講義概要		授業計画	
経済・経営学を学ぶ上で、線形代数（行列など）や解析（微積分など）の知識が必要になることが多々ある。この講義では、線形代数として主に、行列の計算や行列を用いた連立 1 次方程式の解法について解説する。さらに、それらを経済・経営学に応用した市場問題や産業連関問題、線形計画法を利用した最適化問題についても簡単に触れる。実践力をつけるため、講義だけでなく問題演習の時間をとり、各自問題を解いてもらう。この講義で得た知識を活用し、実際の経済・経営学の問題を解決できるようになることを望む。最初の授業時に、講義内容や成績評価方法について述べるので必ず出席すること。また、下記ホームページの「Lectures」ページに授業に関する情報を掲載する予定である。 http://www.edu.waseda.ac.jp/~satoru/ または http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~kt40433/		1. ガイダンス 2. 行列の定義 3. 行列の演算 4. 行列と連立 1 次方程式 5. 行列の基本変形 6. 簡約な行列 7. 連立 1 次方程式の解法 8. 行列式の定義 9. 行列式の性質 10. 逆行列 11. クラメル公式 12. 経済・経営学への応用	
テキスト、参考文献		評価方法	
上記ホームページから授業プリントを各自プリントアウトして持参すること。参考書は授業中に紹介する。		中間と期末の 2 回のレポートにより評価する。	

01 年以降（秋） 00 年以前（秋）	数学 b 数学（通年）	担当者	高木 悟
講義目的、講義概要		授業計画	
経済・経営学を学ぶ上で、線形代数（行列など）や解析（微積分など）の知識が必要になることが多々ある。この講義では、解析として主に、関数、微分、偏微分、グラフ描画、極値について解説する。さらに、それらを経済・経営学に応用した損益分岐点問題や最適化問題についても簡単に触れる。実践力をつけるため、講義だけでなく問題演習の時間をとり、各自問題を解いてもらう。この講義で得た知識を活用し、実際の経済・経営学の問題を解決できるようになることを望む。最初の授業時に、講義内容や成績評価方法について述べるので必ず出席すること。また、下記ホームページの「Lectures」ページに授業に関する情報を掲載する予定である。 http://www.edu.waseda.ac.jp/~satoru/ または http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~kt40433/		1. ガイダンス 2. 多項式関数 3. 分数関数 4. 指数関数 5. 対数関数 6. 極限と微分の定義 7. 合成関数の微分 8. グラフ描画と極値 9. 多変数関数の微分（偏微分） 10. 多変数関数の極値 11. 条件付き極値 12. 経済・経営学への応用	
テキスト、参考文献		評価方法	
上記ホームページから授業プリントを各自プリントアウトして持参すること。参考書は授業中に紹介する。		中間と期末の 2 回のレポートにより評価する。	